

## プレセミナー5

### “Introduction & Discussion は コレ書いたらええんよ”

慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学教室 HTA 公的分析研究室  
昭和大学 臨床疫学研究所  
吉岡 貴史

#### 抄録:

臨床疫学、因果推論、AI など様々な学問領域の協奏により、プライマリケア領域の臨床研究は急速に芽吹き、花開きつつあります。しかし、学会で素晴らしい発表を目にしても、何年かして実際に論文になっている研究は一握りに過ぎません。

なかなか論文化できない原因の一つに、論文執筆そのものの困難さが挙げられます。特に Introduction と Discussion は、研究を行う必要性や研究の位置付けといった“研究の外側”にまで言及する必要があり、初学者にとっては高いハードルと言えるでしょう。

本セミナーでは演者が海外の大学生向けの教科書・日本のアンチョコ本・疫学雑誌のセミナー論文・報告ガイドラインまで徹底的にレビューし、演者の執筆経験を交えながら初学者の“Introduction と Discussion は何書いたら良いの?” に答えます。